

Vol.
76



石上 真由子 ● ヴァイオリン
Mayuko Ishigami

日本音楽コンクール等、国内外で優勝・受賞多数。題名のない音楽会、NHKクラシック音楽館、NHK-FM名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァ等に出演。東京交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、ブラショフ国立交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、セントラル愛知交響楽団など、内外で多数のオーケストラと共演。欧米各地の音楽祭・演奏会に出演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。Ensemble Amoiibe主宰。Music Dialogue、CHANEL室内楽、京都コンサートホール、公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。

日本コロムビアよりCD「ヤナーチェク：ヴァイオリン・ソナタ」、「ブラームス：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」、ALTUSより「ラヴェル：ツィガース」好評発売中。

www.mayukoishigami.com
X (旧Twitter) @MayukoIshigami
Instagram @mayukoishigamiviolin
Facebook https://www.facebook.com/IshigamiMayuko/

Vol.
77



© Marco Borggreve

山本 貴志 ● ピアノ
Takashi Yamamoto

長野市生まれ。5歳でピアノを始め、97年第12回長野県ピアノコンクールにてグランプリ受賞。01年第70回日本音楽コンクール第3位。02年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席で卒業後、ソリストディプロマコースに在籍。

03年より5年間、ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)にて研鑽を積む。04年文化庁新進芸術家海外留学研修員。04年第56回ブラハの春国際音楽コンクール第3位、05年第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、06年第14回ジュー・パッカウアー国際ピアノコンクール第2位など国際コンクールにおいて多数の受賞歴を持つ。第33回日本ショパン協会賞を受賞。08年ショパン音楽院を首席で卒業。

これまでに大島正泰、玉置善己、ピエトル・パレチニの各氏に師事。ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキアフィルハーモニー管弦楽団、ブダペストフィルハーモニー管弦楽団、ベルリン交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などを始めとする国内外のオーケストラと共演を重ねるほか、リサイタル、室内楽公演など幅広く活躍中。

現在日本とワルシャワに拠点を持ち、「ポーランドのこころを伝えるピアニスト」として注目を集めている。

オフィシャルホームページ: <http://takashi-yamamoto.com/>

Vol.
78



長 哲也 ● ファゴット
Tetsuya Cho

福岡県北九州市出身。11歳よりファゴットを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。フランス国立リヨン高等音楽院(CNSMDL)大学院修了。

東京藝術大学卒業と同時に東京都交響楽団首席ファゴット奏者に就任。第30回日本管打楽器コンクールファゴット部門第2位。同声会賞受賞。第48回北九州市民文化奨励賞受賞。2019年度文化庁新進芸術家海外研修生(フランス、リヨン)。

2015年東京オペラシティ文化財団主催、リサイタルシリーズ「B→C」に出演。2018年フォンテックよりデビューCD「SOLILOQUY」をリリースし、「レコード芸術」にて特選盤に選ばれる。ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。

NHK「らららクラシック」やテレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等にも出演。北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭などにも定期的に出演している。

ファゴットを、永江恵子、石川晃、水谷上総、Carlo Colomboの各氏に師事。

現在、東京都交響楽団首席ファゴット奏者。



北端 祥人 ● ピアノ
Yoshito Kirabata

大阪府出身。2016年、第6回仙台国際音楽コンクール第3位のほか、国内外において数多くの賞を受賞している。京都市立芸術大学、同大学院を首席で修了後渡独し、ベルリン芸術大学修士課程ソリスト科を経て、同大学室内楽科を修了。ソリスト、または室内楽奏者として日本・ヨーロッパ各地で演奏を行う。西本幸弘氏(仙台フィルハーモニー管弦楽団・九州交響楽団コンサートマスター)と共演したCD「VIOLINable vol.5」「同 vol.6」「同 vol.7」がFONTECより、トリオ・ヴェントゥス「シュベルト&ショスタコーヴィチ」が日本アコースティックレコーズよりリリースされている。これまでに佐々木弘美、大川恵未、椋木裕子、上野真、マルクス・グローの各氏に師事。2020年度より東京藝術大学附属音楽高等学校の非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

X (旧Twitter) https://twitter.com/batako_batakita/



永原 緑 ● ピアノ
Midori Nagahara

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を首席で卒業。在学中、角野裕氏に師事。

第66回日本音楽コンクール最高位。併せて野村賞、河合賞受賞。

2002～2009年に東京藝術大学非常勤講師(管楽器科伴奏助手)を務めた後、アンサンブルピアニストとしてリサイタルやNHK-FM等への出演、コンクールや講習会、音楽祭等に公式ピアニストとして参加、またCD録音等で国内外の演奏家と共演を重ねている。



Happiness Hill
One Coin Concert